

### C-3 クラス S さん

まだまだ勉強中ですし、特にリスニング力の足りなさを痛感していますが、英検準 1 級合格という成果を得ることができたので、筆を執りました。

茅ヶ崎方式との出会いは地元で開催された講演会でした。「知らない言葉は聴き取れない」そして「皆さんは勝手に自分で自分の能力に垣根を作ってしまった」というお話に本当に納得できました。そして即その会場で「国際英語基本 4000 語」を買い求め教室に通い始めました。

中級の単語はそれほど苦ではなかったのですが、リスニングは四苦八苦の連続でした。リプロやディクテーションが良いと聞いて少しずつでも心がけました。4000 語をなるべく早く覚えようと上級クラスに移って 1 年ほどでその教室は突然茅ヶ崎クラスを閉鎖してしまいました。その後他の教室を経て尾張旭校に入校しましたが、むしろ他の教材で勉強してみてもますます茅ヶ崎のすごさを実感しました。

上級クラスの毎週の 50 問の単語テスト、英訳、和訳の準備は最初の 1 年間は本当に大変でした。しかしそれを続けていくと確実に単語力、読解力、リスニング力がついていき、英字新聞も記事によっては辞書なしで読めるようになり、CNN も少しずつ聞き取れるようになっていきました。茅ヶ崎ほど基本である単語力を確実に身につけられる教室は他にはないのではないのでしょうか。とはいえ、4000 語すべてを意味がわかるだけでなく使用語化するというのは並大抵のことではありません。なかなか覚えられない単語は英和で語源を調べたり、英英や類語辞典で類語、反対語を調べたり「語形成からのアプローチ」(五十嵐寛著、茅ヶ崎出版)で語根を調べたりして覚えています。

リーディングに関しては「読んで終わりではなく何が書いてあったかポイントを言うてみるのが大切」という先生のアドバイスを頭において英字新聞と好きな美術に関する本などを 1 回目は速読、2 回目は精読を続けました。

過去問も古いものから新しいものまで 15 回分やりました。スピーキングに関してはネイティブの先生についていたこともありますが、最近は通常のレッスンの教本や、その他の教材の中から日常的社会的事柄の表現に使える文を抜き書きして、身につける努力をしていますが、これは今後の課題です。

語学学習では過去を振り返ることも大切と言われます。私も今の英語力には満足していませんが、何年か前の自分を比べるとやはり確実に向上しています。それを励みにこれからも弱点を克服しさらに上を目指して頑張りたいと思います。長い人生一時中断せざるを得ない時もありました。年配と言われる年齢でもありますが、自分で自分に垣根を作らず、時間を極力作って楽しく努力したいと思います。皆さん、一緒に勉強しませんか。